

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	経営戦略研究科・会計専門職専攻
大項目	6 入学者選抜等
中項目	
小項目	6.0.1 入学者受入
要素	①公平性、開放性、多様性の確保を前提としつつ、各会計大学院の教育の理念及び目的に照らして、各会計大学院はアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を設定し、公表していること。 ②入学者選抜が各会計大学院のアドミッション・ポリシーに基づいて行われていること。 ③会計大学院の入学資格を有するすべての志願者に対して、各会計大学院のアドミッション・ポリシーに照らして、入学者選抜を受ける公正な機会が等しく確保されていること。 ④入学者選抜に当たっては、会計大学院において教育を受けるために必要な入学者の能力等が適確かつ客観的に評価されていること。 ⑤入学者選抜に当たって、多様な知識又は経験を有する者を入学させるよう努めていること。
小項目	6.0.2 収容定員と在籍者数
要素	①会計大学院の在籍者数については、収容定員を上回る状態が恒常的なものとならないよう配慮されていること。 ②入学者受入において、所定の入学定員と乖離しないよう努めていること。

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 自治体会計コース入学者数25名を確保する。	→入学者数	C
2. 収容定員充足率1.0を維持する。	→収容定員充足率	C

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目6.0.1	(現状説明) 公平性、開放性、多様性の確保を前提として、当会計大学院の教育の理念及び目的に照らして、各会計大学院はアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を設定し、受験生に配布している入試要項に記載して、公表している。入学者選抜を受ける機会も入学者選抜もアドミッション・ポリシーに基づいて行われている。
☆ 小項目6.0.2	(現状説明) 当会計大学院の在籍者数については、現在、収容定員を下回っている。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目6.0.1	
☆ 小項目6.0.2	
その他	

【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目6.0.1	
☆ 小項目6.0.2	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項	
小項目6.0.1	
☆ 小項目6.0.2	
その他	

↓

【次年度に向けた方策(2)】改善方策	
小項目6.0.1	
☆ 小項目6.0.2	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】	
☆ その他 (自由記述)	

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

- 現状説明の記述はおおむね明確です。
- 現員が収容定員より下回っています。それに対する方策を改善すべき事項と捉え、その方策の記載が望まれます。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

- ☆ ○現員が収容定員より下回っている点に関しては、学内推薦制度の説明会の開催、各種セミナーの際の広告宣伝、学会開催などにより広告を行って学生募集の努力をしている。